

平成26年度事業報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

I 事業の実施

優良種苗の供給による特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

北海道の天候は近年安定しない状況が続いているが、本年度においても、網走地方では8月中旬頃まで気温が高めに推移する中で5月下旬から7月中旬までの降水量は平年の53%と降水量不足となった。また、十勝地方でも気温は4月下旬から8月中旬まで高めに推移したが、6月中旬、7月上旬、8月上中旬と比較的降雨があり、降水量不足にはならなかったが、冬期間の雪不足により畑地が露出し土壤凍結等が生じた。

網走特産種苗センターでは、秋まき小麦については追肥の工夫等により平年作を上回ったが、菜豆の金時類や高級菜豆の大白花では子実肥大時期の高温・降水量不足による結実不良より、昨年に続いて平年作を大きく下回る結果となった。また、馬鈴しょについても降水量不足により生育が抑制され、茎葉処理時期を例年より遅らせる等回復に努めたが、早・中生品種を中心にやや減収となった。

一方、十勝特産種苗センターでは豆類、馬鈴しょについてはおおむね良好であったが、冬の雪不足による凍害や土壤凍結などにより茎数が確保できなかったことなどから採種用の秋まき小麦「ゆめちから」が大幅な減収となった。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖面積を育種機関の要望により大幅に増加させるとともに、馬鈴しょ海外導入口種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。

1. 優良原種苗の生産・配布

(1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類(大豆、小豆、菜豆、高級菜豆)の原原種ほ・原種ほ等計15.3ha、麦類(大麦、小麦)の原種ほ等15.8ha及びそばの原原種ほ2.0ha

を設置して種子生産を行った。

豆類全体の生産量は32.7t(計画比93%)であった。十勝特産種苗センターにおいては収量、品質ともおおむね良好であったが、降水量不足となった網走特産種苗センターにおいては、高温に強い大豆、小豆は順調に生育したが、菜豆の大正金時や高級菜豆の大白花は子実肥大時期の高温・降水量不足により着莢数の減少に加え、稔実不良莢が多く収量は平年を大きく下回った。なお、種子配布量は平年作において余裕が生じるように作付けしていること等から21.9tと計画数量を確保した。

麦類については、網走特産種苗センターでは平年を上回る良好な生産となったが、十勝特産種苗センターでは冬の雪不足によって麦が露出したことによる凍害や土壤凍結などにより莖数が確保できなかったことから大幅な減収となった。麦類全体の生産量は70.1t(計画比92%)で、種子配布量は46.5tであった。

原原種の不足が懸念され、今年度作付面積を100aから200aに倍増したそばについては生産量は3,274kg(計画比136%)と良好で、種子配布数量は921kgとなった。

また、前年度に引き続いて(公財)日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して26,809千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等を実施した。

(2) 馬鈴しょ原種等の生産配付

北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ13.8haを設置して種子生産を行った。十勝特産種苗センターにおいてはおおむね良好な生産となったが、網走特産種苗センターでは7月中旬まで高温・小雨傾向が続き生育が抑制され、茎葉処理時期を遅らせる等により回復に努めたが早・中生品種を中心にやや減収となった。

馬鈴しょの全体生産量は412.9tであり、種子配布量は328.6tとなった。

なお、(独)種苗管理センターで黒あし病が発生したため、サクラフブキとホッカイコガネの27年春植用の原原種が配布されなくなったことから、これらの品種については当協会が生産した馬鈴しょを27年産の種馬鈴しょとして使用することとなった。

(3) ナガイモ原原種等の生産配付

ホクレン及び女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ23.1aを設置し、種苗の生産・配布を行った。

生育前半の小雨の影響により、植え付け切片が小さいHA系統では1,335kgとやや減収となったが、植え付け切片の大きいJA系統では4,417kgとやや増収となった。

(4) 葉草種苗の生産配布

葉草種苗の供給要請に応じ、網走特産種苗センターにおいて、トウキ種苗ほ2.4aを設置し、種苗の生産・配布を行った。配布量は134千本となった。

2 試験調査等の実施

(1) 馬鈴しょ海外導用品種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、(株) ジャパンポテトからの委託により、海外導用品種についてMT (マイクロチューバー) 及びMT由来種子の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

(2) 馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、ホクレン育成品種のMnT (ミニチューバー) について栽培試験を行い、品種特性並びにMnT種苗生産技術についての調査を行った。

(3) 新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト (株) からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための普及展示栽培用種いもの生産試験を行った。平成26年度は、北海道農業研究センターの「北海104号」、「北海105号」、「北海106号」、「北海107号」、北見農業試験場の「北育15号」、「北育20号」、「北育22号」、「北育23号」、カルビーポテト (株) の「C0337-23」(G2)、「C0337-63」(G3)、「C0336-45」(G2)、「C0453-6」(G2)の増殖を行った。

(4) 馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

(5) ナガイモ種子生産技術確立調査

十勝特産種苗センターにおいて、幕別町農業協同組合からの委託により、ナガイモ種子 (ムカゴ) 生産技術確立のため、ナガイモの品種選定、栽培技術の調査及び採種体系の構築に向けた種子生産技術の確立に関する試験を行った。

3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を「特集 雑穀・豆類の機械化」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適正に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を組

織し、平成26年度においても従前に引き続き以下について実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の19品種・系統を食品加工メーカー6社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

平成27年2月25～26日に北海道農業研究センター芽室研究拠点（芽室町）において、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員15名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等70名余の参加による研究会を開催し、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行った。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会の成果をとりまとめ関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、群馬県、岡山県、広島県、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、農林水産省が作成した「種ばれいしょの生産・流通に関する資料」を配布する等情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

4. 生産基盤の整備

(1) 高品質種苗の供給体制の強化

品質の低下を防ぎ高品質種苗の供給体制を強化するため、網走特産種苗センターに豆類冷蔵保管庫を設置した他、網走特産種苗センター及び十勝特産種苗センターに豆乾燥機等の整備を図った。

(2) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターで暗渠排水施設の整備を行った。

(3) 機械・施設の整備等

機械・施設の老朽化に伴う修理費の増増及び高性能機械等の普及に対応して、ハーフソイラー、ロータリー、フォークリフト等の機械・施設の更新、新規導入等整備を進めた。

また、作業精度の向上と省力化を図る観点からGPSガイダンスシステムを昨年度の

十勝特産種苗センターに続き、網走特産種苗センターにも導入した。

(4) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対し的確に応えられる体制とするため、前年度に続き農林水産省農林水産研修所での「農作業安全研修（今年度からは農機安全整備技術上級コース）」をはじめ各種技術研修会への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

平成26年度計画・生産比（網走十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	生産センター名		26年度生産 (Kg)				配布量 (本来目的) (kg)		
					面積 (a)	計画 (A)	実績 (B)	B/A (%)	計画 (A)	実績 (B)	B/A (%)
大豆	ユキホマレ	原種	網走		100	2,800	2,881	103%	1,200	1,200	100%
	とよみずき	原種	網走		60	1,680	1,657	99%	720	720	100%
	ユキホマレR	原種		十勝	50	1,250	1,163	93%	600	1,069	178%
	いわいくろ	採種		十勝	160	4,320	3,328	77%	4,190	3,103	74%
小豆	エリモショウズ	原種	網走		30	990	1,120	113%	690	450	65%
	しゅまり	原種		十勝	80	2,160	2,333	108%	960	2,127	222%
	きたはたる	原種		十勝	20	520	672	129%	240	554	231%
採種			十勝	100	2,600	2,417	93%	2,470	2,293	93%	
菜豆	大正金時	原原種	網走		200	3,600	2,587	72%	1,693	1,320	78%
		原種	網走		100	1,800	1,194	66%	1,740	1,740	100%
	福良金時	原原種		十勝	40	720	578	80%	745	600	81%
		原種		十勝	60	1,200	1,216	101%	342	261	76%
	福勝	原原種		十勝	50	900	767	85%	630	630	100%
		原原種		十勝	200	4,000	4,334	108%	2,028	2,184	108%
	福寿金時	原原種		十勝	100	2,000	2,267	113%	420	397	95%
原種			十勝	150	3,600	3,454	96%	1,800	2,808	156%	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	300	248	83%	120	120	100%
	大白花	原種	網走		20	680	515	76%	360	360	100%
馬鈴しょ	リラチップ	原種	網走		14	4,480	3,516	78%	3,800	2,964	78%
	ゆきつぶら	原種	網走		20	6,600	5,682	86%	5,610	5,040	90%
	キタアカリ	原種	網走		30	9,600	9,430	98%	8,160	7,410	91%
	スノーマーチ	原種	網走		49	16,170	13,920	86%	13,740	12,060	88%
	ナツフキ	原種	網走		20	6,400	5,471	85%	5,440	4,927	91%
	アールスメーク	原種	網走		73	23,360	21,520	92%	19,850	18,975	96%
	コナフキ	原種	網走		190	64,600	62,290	96%	54,910	53,190	97%
	サクラフキ	原種	網走		90	30,600	29,655	97%	26,010	24,930	96%
	メークイン	原種		十勝	230	62,100	66,044	106%	46,000	48,300	105%
	ワセシロ	原種		十勝	90	25,200	28,501	113%	18,000	21,640	120%
	ホッカイコガネ	原種		十勝	260	74,880	71,620	96%	52,000	54,860	106%
	ナツフキ	原種		十勝	30	8,280	11,219	135%	6,000	9,200	153%
	サクラフキ	原種		十勝	60	17,400	20,923	120%	12,000	15,240	127%
	コナユキ	原種		十勝	220	59,400	63,122	106%	44,000	49,840	113%
秋播小麦	つるきち	採種	網走		380	22,800	25,268	111%	20,520	10,560	51%
		原種		十勝	200	9,600	8,660	90%	7,200	8,040	112%
	ゆめちから	採種		十勝	720	34,560	25,330	73%	32,141	21,630	67%
二条大麦	りょうふう	原種	網走		280	8,960	10,885	121%	6,300	6,300	100%
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	200	2,400	3,274	136%	750	1,022	136%
ナガイモ	HA	原原種	網走		8.10	1,535	1,335	87%	1,600	890	56%
	JA	原原種	網走		15.00	4,376	4,417	101%	3,936	3,977	101%
当帰	大深系	-	網走		2.4	120千本	134千本	112%	120千本	134千本	

項目	センター名		生産面積 (a)	生産実績 (Kg)			配布量 (本来目的) (kg)		
				計画 (A)	実績 (B)	B/A (%)	計画 (kg) (A)	実績 (kg) (B)	B/A (%)
うち豆類計	網走	十勝	1,530	35,120	32,731	93%	20,948	21,936	105%
馬鈴しょ計	網走	十勝	1,376	409,070	412,913	101%	315,520	328,576	104%
麦類計	網走	十勝	1,580	75,920	70,143	92%	66,161	46,530	70%
そば計		十勝	200	2,400	3,274	136%	750	1,022	136%
ナガイモ計	網走		23.10	5,911	5,752	97%	5,536	4,867	88%
当帰	網走		2.4		134千本		120千本	134千本	
合計	網走	十勝	4,709	528,421	524,813	99%	408,915	402,931	99%

注) ①配布量は過年度を含む。 ②原原種の本来目的種子配布量には自家消費を含む。
 ③合計には薬草(当帰)は含まない。

平成26年度種子配布実績（網走＋十勝）

23年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名	前年度からの繰越量 (kg)	26年度生産		26年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
菜豆	大正金時	原原種	網走	28	-	-	28	0	0	28	0
	福良金時	原原種	網走	671	-	-	625	0	46	671	0
	福勝	原原種	十勝	725	-	-	725	0	0	725	0

24年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名	前年度からの繰越量 (kg)	26年度生産		26年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
菜豆	大正金時	原原種	網走	1,350	-	-	1,292	0	58	1,350	0
	福良金時	原原種	網走	228	-	-	228	0	0	228	0
	福勝	原原種	十勝	1,479	-	-	1,005	0	474	1,479	0
	福寿金時	原原種	十勝	60	-	-	60	0	0	60	0
そば	キタワセソバ	原原種	十勝	395	-	-	395	0	0	395	0

25年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名	前年度からの繰越量 (kg)	26年度生産		26年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
大豆	ユキホマレ	原種	網走	1,740	-	-	0	0	1,740	1,740	0
	ユキホマレR	原種	十勝	26	-	-	0	0	26	26	0
小豆	エリモシヨウズ	原種	網走	690	-	-	450	0	240	690	0
	きたほたる	採種	十勝	31	-	-	0	0	31	31	0
菜豆	大正金時	原原種	網走	1,290	-	-	0	0	300	300	990
	福良金時	原原種	網走	1,740	-	-	1,740	0	0	1,740	0
	福勝	原原種	網走	753	-	-	9	0	0	9	744
	福寿金時	原原種	十勝	630	-	-	630	0	0	630	0
高級菜豆	福虎豆	原原種	網走	1,419	-	-	454	0	786	1,240	179
	大白花	原原種	網走	400	-	-	337	0	0	337	63
	りょうふう	原原種	網走	120	-	-	120	0	0	120	0
二条大麦	大白花	原原種	網走	360	-	-	360	0	0	360	0
そば	りょうふう	原原種	網走	1,300	-	-	0	0	1,300	1,300	0
	キタワセソバ	原原種	十勝	870	-	-	627	0	223	850	20

26年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名	前年度からの繰越量 (kg)	26年度生産		26年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)	
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計		
大豆	ユキホマレ	原種	網走	-	100	2,331	1,200	0	421	1,621	1,260	
	とよみずき	原種	網走	-	60	1,657	720	0	67	787	870	
	ユキホマレR	原種	十勝	-	50	1,163	1,069	0	94	1,163	0	
	いよいよくろ	採種	十勝	-	160	3,328	3,103	0	225	3,328	0	
小豆	エリモシヨウズ	原種	網走	-	30	1,120	0	0	580	580	540	
	しゅまり	原種	十勝	-	80	2,333	2,127	0	206	2,333	0	
	きたほたる	採種	十勝	-	20	672	554	0	118	672	0	
菜豆	大正金時	原原種	網走	-	100	2,417	2,293	0	124	2,417	0	
	福良金時	原原種	網走	-	200	2,587	0	0	907	907	1,680	
	福勝	原原種	網走	-	100	1,194	0	0	324	324	870	
	福寿金時	原原種	網走	-	100	1,794	0	0	344	344	1,450	
	福勝	原原種	十勝	-	50	767	0	0	167	167	600	
高級菜豆	福虎豆	原原種	十勝	-	200	4,334	0	0	434	434	3,900	
	大白花	原原種	十勝	-	100	2,267	0	0	387	387	1,880	
馬鈴しょ	サクラフブキ	原種	網走	-	150	3,454	2,808	0	646	3,454	0	
	メークイン	原種	網走	-	10	248	0	0	8	8	240	
	ワセシロ	原種	網走	-	20	515	0	0	125	125	390	
	ホッカイコガネ	原種	十勝	-	14	3,516	2,964	552	0	3,516	0	
	ナツフブキ	原種	十勝	-	20	5,682	5,040	642	0	5,682	0	
	アールスメークイン	原種	十勝	-	30	9,430	7,410	2,020	0	9,430	0	
	スノーマーチ	原種	十勝	-	49	13,920	12,060	1,860	0	13,920	0	
	アールスメークイン	原種	十勝	-	20	5,471	4,927	544	0	5,471	0	
	サクラフブキ	原種	十勝	-	73	21,520	18,975	2,545	0	21,520	0	
	メークイン	原種	十勝	-	190	62,290	53,190	9,100	0	62,290	0	
	ワセシロ	原種	十勝	-	90	29,655	24,930	4,725	0	29,655	0	
	アールスメークイン	原種	十勝	-	230	66,044	48,300	0	17,744	66,044	0	
	ホッカイコガネ	原種	十勝	-	90	28,501	21,640	0	6,861	28,501	0	
	ナツフブキ	原種	十勝	-	260	71,620	54,860	0	16,760	71,620	0	
	サクラフブキ	原種	十勝	-	30	11,219	9,200	0	2,019	11,219	0	
	アールスメークイン	原種	十勝	-	60	20,923	15,240	0	5,683	20,923	0	
	メークイン	原種	十勝	-	220	63,122	49,840	0	13,282	63,122	0	
	試験圃場他	原種	十勝	-	-	-	-	-	-	-	0	
	秋播小麦	つるぎち	採種	網走	-	380	25,268	10,560	0	14,265	24,825	443
		ゆめちから	原種	十勝	-	200	8,660	8,040	0	620	8,660	0
二条大麦	りょうふう	採種	十勝	-	720	25,330	21,630	0	3,700	25,330	0	
	キタワセソバ	原原種	網走	-	280	10,885	6,300	0	429	6,729	4,156	
ナガイモ	JA	原原種	網走	-	200	3,274	0	0	874	874	2,400	
	JA	原原種	網走	-	8,100	1,335	890	0	445	1,335	0	
当帰	JA	原原種	網走	-	15,000	4,417	3,977	0	440	4,417	0	
	大塚系	原原種	網走	-	2,400	134,097本	134,097本	0本	0本	134,097本	0本	

項目	センター名	前年度からの繰越量 (kg)	26年度生産		26年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)
			面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
うち 豆 類 計	網走	13,740	1,530	32,731	21,937	0	8,878	30,815	15,656
馬鈴しょ 計	網走	0	1,376	412,913	328,576	21,988	62,349	412,913	0
麦 類 計	網走	1,300	1,580	70,143	46,530	0	20,314	66,844	4,599
そば 計	網走	1,265	200	3,274	1,022	0	1,097	2,119	2,420
ナガイモ 計	網走	0	23,10	5,752	4,867	0	885	5,752	0
当帰 計	網走	0本	2,4	134,097本	134,097本	0本	0本	134,097本	0
合計 (当帰を除く)	網走	16,305	4,709	524,813	402,932	21,988	93,523	518,443	22,675

平成26年度原種等配布収入及び助成金等収入実績

(単位:千円)

区分	作物名	種子種類	網走特産産種苗センター				十勝特産産種苗センター				合計			
			種子用		計	種子用		計	種子用		計			
			本菜目的	その他		本菜目的	その他		本菜目的	その他				
原種等 配布収入	[23年産貯蔵分]	菜豆	原原種	365	0	365	440	0	440	805	0	805	0	0
		計		365	0	365	440	0	440	805	0	805	0	0
	[24年産貯蔵分]	菜豆	原原種	750	0	750	569	0	714	1,319	0	1,454	0	0
		ソバ	原原種	0	0	0	325	0	325	325	0	325	0	0
	計		750	0	750	894	0	1,039	1,644	0	1,789	0	0	
	[25年産貯蔵分]	大豆	原種	0	0	0	823	0	823	0	0	823	0	0
		小豆	原種	220	0	220	312	0	312	220	0	432	0	0
	計		220	0	220	391	0	391	220	0	611	0	0	
	[26年産生産分]	大豆	原種	919	0	919	531	1	532	1,450	0	1,450	9	1,459
		小豆	原種	0	0	0	818	0	819	818	0	819	1	820
		小豆	採種	0	0	0	1,097	0	1,097	1,097	0	1,097	0	1,097
		菜豆	原原種	0	0	0	1,092	0	1,092	1,092	0	1,092	0	1,092
		菜豆	原原種	0	0	0	42	0	42	42	0	42	0	42
		菜豆	原原種	0	0	0	32	0	32	32	0	32	0	32
高級菜豆		原種	0	0	0	5	0	5	5	0	5	0	5	
馬鈴しも		原種	9,331	831	10,162	18,538	0	648	19,186	27,869	831	648	29,348	
秋播小麦		原種	0	0	0	2,067	0	13	2,080	2,067	0	13	2,080	
秋播小麦		採種	3,166	0	6,522	3,818	0	80	4,852	7,938	0	732	8,670	
二条大麦	原種	1,366	0	1,374	0	0	0	1,366	1,366	0	8	1,374		
ソバ	原原種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ナガイモ	原原種	1,724	0	1,724	0	0	0	1,724	1,724	0	0	1,724		
トウキ		362	0	362	0	0	0	362	362	0	0	362		
計		16,866	831	18,575	30,425	0	841	31,266	47,293	831	1,717	49,841		
うち	大豆	原種	4,153	0	4,153	5,284	0	375	6,823	10,601	0	1,506	12,107	
	馬鈴しも	原種	9,331	831	10,162	18,538	0	648	19,186	27,869	831	648	29,348	
	麦類	計	4,592	0	9,23	5,455	0	93	6,932	11,371	0	1,016	12,387	
	ナガイモ	計	1,724	0	1,724	0	0	0	1,724	1,724	0	0	1,724	
	トウキ	計	362	0	362	0	0	0	362	362	0	0	362	
合計		20,102	831	22,054	32,581	0	1,116	33,697	52,683	831	3,170	56,684		
助成金 等収入	豆類優良種子増殖事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,809	
	麦類等原原種・原種ほ等設置		0	0	0	480	0	636	0	0	0	0	1,116	
	ナガイモ原原種・原種ほ設置委託		0	0	0	1,201	0	0	0	0	0	0	1,201	
	調査委託		0	0	0	0	0	0	4,614	0	0	0	4,614	
計		0	0	0	1,681	0	0	5,250	0	0	0	33,740		
総計		20,102	831	2,054	24,666	0	1,116	33,697	52,683	831	3,170	90,424		

(注)豆類優良種子増殖事業の収入は合計にのみ記載したため、助成金等収入の欄の合計は、網走特産産種苗センターとをたした数値とは一致しない。

Ⅲ. 組織及び運営

1. 評議員会・役員会等の開催

(1) 評議員会等

定時評議員会 (平成26年6月19日三会堂ビル会議室において開催)

第1号議案 理事の選任について

理事2名が辞任されたことから、新たな理事の選任が行われた。議長の求めにより、事務局から理事候補2名の提案を行い、候補者ごとに審議と決議が行われ、小栗邦夫氏、川部将志氏の2名が理事に選任された。

第2号議案 平成25年度財務諸表等について

事務局から平成25年度財務諸表等について説明が、また、吉田監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

報告事項

事務局より平成25年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会 (平成27年3月25日三会堂ビル会議室において開催)

懇談事項

平成27年度事業計画、平成27年度資産運用計画、平成27年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程の改正、平成27年度収支予算等について懇談した。

(2) 理事会

第1回理事会 (平成26年5月27日三会堂ビル会議室において開催)

第1号議案 平成25年度事業報告(案)について

事務局から25年度事業報告(案)について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 平成25年度財務諸表(案)について

事務局から25年度財務諸表(案)について説明があった後、吉田監事から監査意見書の報告がなされた。審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 平成26年度定時評議員会の開催について

理事長から、平成26年度定時評議員会を6月19日に開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

第2回理事会（平成27年3月25日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 平成27年度事業計画（案）について

事務局から27年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 平成26年度資産運用見込み及び平成27年度資産運用計画（案）について

事務局から平成26年度資産運用見込み及び平成27年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 平成27年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から、平成27年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 職員給与規程の改正（案）について

事務局から職員給与規程の改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第5号議案 平成27年度収支予算（案）について

事務局から、平成27年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

(3) 監査

監事監査

平成26年5月22日に谷口敏彦監事及び吉田克史監事による平成25年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

2. 評議員、理事及び監事

(1) 平成27年3月31日現在

①評議員

桑原勝敏	元農林水産省種苗管理センター所長
小高良彦	(公財) 日本特産農産物協会理事長
染英昭	(公社) 大日本農会会長
夏秋啓子	東京農業大学副学長
林久喜	筑波大学生命環境系教授

②理事

理事長	桑名清文	
専務理事	要司	
理事	阿部光一	全国農業組合連合会麦類農産部長
	小川奎	(公財) 日本植物調節剤研究協会理事長
	小栗邦夫	(公社) 大日本農会事務局長
	川部将志	ホクレン農業協同組合連合会農産部長
	小巻克巳	福島県農業総合センター所長
	斎藤聰	(公財) 日本豆類協会常務理事
	和田宗利	(公財) 日本農林漁業振興会常務理事

③監事

谷口敏彦	元農林水産省農業者大学校副校長
吉田克史	(公財) 日本豆類協会総務部長

(2) 評議員・理事の異動

①評議員

退任評議員 (平成27年3月17日死去) 鈴木 敦

②理事

退任理事	(平成26年6月19日)	野村 文昭
		安永 義克

新任理事	(平成26年6月19日)	小栗 邦夫
		川部 将志

3. 職員

(1) 平成27年3月31日現在

①協会本部

事務局長	寺野 重造
職員	吉川 智春
参与 (非常勤)	佐々木一郎

②網走特産種苗センター

場長	鈴木 清史
職員	土山 政信
職員	今多 友幸
職員	丸尾 博隆

③十勝特産種苗センター

場長	三浦 義徳
職員	長田 恭幸
職員	内海 宏信
職員	竹内 浩二

(2) 職員の異動

①網走特産種苗センター

鈴木 清史 (平成27年3月31日退職)

②十勝特産種苗センター

三浦 義徳 (平成26年4月 1日採用)

佐藤 俊郎 (平成27年3月31日退職)

事業報告の附属明細書

平成26年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。